

放射性廃棄物とどう向き合うかの会(第3回)

原子力安全部会・バックエンド部会 意見交換会

1. 企画内容

『放射性廃棄物とどう向き合うかの会』は、バックエンド部会と原子力安全部会との共催となっており、バックエンド部会と原子力安全部会のメンバーで、放射性廃棄物の処分について意見交換し、理解を深めることを目的としています。地層処分について情報の共有と意見交換を進めることで、放射性廃棄物への向き合い方、先々には社会的意思決定の在り方について、共感に基づく認識の共有を目指しています。

今回は、第2回での議論に続き、「廃棄物の最終的な取り扱いについて規制が判断すべきこと（規制の限界）と、法整備状況」について、現状の確認、意見交換・議論を行います。

【話題・論点案】

「廃棄物の最終的な取り扱いについて規制が判断すべきこと（規制の限界）と、法整備状況」

※参加希望者に対して、事前に共有資料を送付します。当日、共有資料の説明は行いませんので、予めご承知おきください。ただし、呼び水として、前回用いました中深度処分の工程と規制事項の絵に、第2回のコメントを書き込んだ資料を準備します。

2. 日時

2022年3月31日（木） 13:30 - 15:30

3. 実施方法

オンライン開催。参加費無料。

※参加申込完了後、接続先のご連絡及び資料を送付いたします。

参加をご希望の方は、【参加者氏名、所属先】を明記の上、fyamada@rwmc.or.jpまでご連絡ください。件名に【放射性廃棄物とどう向き合うかの会（第3回）】という文言を入れて頂けるとありがたいです。



以上